



広報日本一！内閣総理大臣賞受賞！

全自治体広報の頂点、最高賞の内閣総理大臣賞受賞。広報企画部門で3年連続入選。



※取扱いにご注意ください

ニュース発表は4月28日(木)の朝6時以降の解禁(新聞は朝刊)でお願いします。解禁前の事前取材は問題ありません。



号外を配布します！

4月28日(木)の朝7時よりJR北本駅前(西口・東口)において号外を配布します。配布は、市長・副市長及び市職員が行います。

全国の自治体(広報紙・写真(一枚・組み)・映像・ウェブサイト・広報企画)の日本一を決める令和4年全国広報コンクールの審査結果が発表され、最高賞「内閣総理大臣賞」を受賞しました。

埼玉県内の市において内閣総理大臣賞を受賞するのは、平成2年の大宮市(現:さいたま市)以来32年ぶり、また、県内全自治体では平成27年の三芳町以来7年ぶりとなります。

企画概要

17年ぶりの転入超過に！ 「マーケットの学校」と「&green market」

北本市の課題であった若年層の急激な人口減少を解決するため、市民参加型ワークショップ「きたもと暮らし研究会」などのシティプロモーション事業を2019年から開始しました。

その結果、2020年に17年ぶりに、2021年には20代から40代前半世代においても転入超過に転じました。さらに、これまで数値化しにくかった「まちへの愛着」を可視化するため、成果指標とするmGAP(エムギャップ・修正地域参画総量指標)を採用したことも評価に繋がっています。

本企画では、シティプロモーションの最も効果的なコンテンツとして実施している「屋外の仮設マーケット」をテーマにした事業をまとめています。

なお、令和4年6月3日に愛媛県内子町で開催予定の表彰式で、内閣総理大臣賞を受賞予定です。

取材について

今回の企画概要の説明を行う取材日を下記の通り設定しました。企画実施に携わった関係者も参加予定です。ぜひご参加ください。

日程:令和4年4月25日(月)10:00 会場:北本市役所3階 委員会室2



▲マーケット事業詳細
(市ホームページ)

直近の受賞歴

【令和4年全国広報コンクール 広報企画部門 特選 内閣総理大臣賞】

『北本市の暮らしの魅力が自動で拡散！「屋外の仮設マーケット」がシティプロモーションの鍵に！
「マーケットの学校」と「&green market」』

【令和3年全国広報コンクール 広報企画部門 入選】

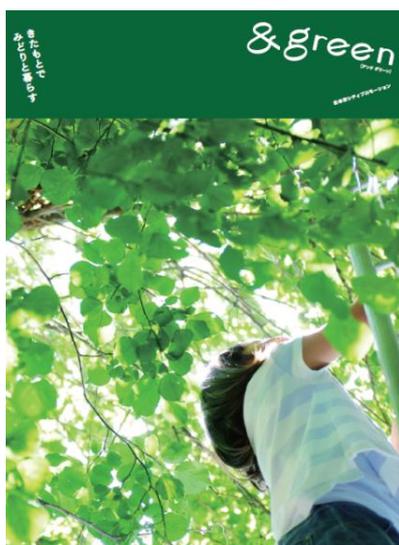
『&green(アンドグリーン)ー3つの意欲を高める北本市シティプロモーションー』

【令和2年全国広報コンクール 広報企画部門 入選】

北本トマトカレー～創られたB級グルメが、自立し、市への愛着・誇りを育む

【平成29年全国広報コンクール 2部門(広報紙・広報企画部門) 入選】

財政状況伝えるマンが北本市の財政状況を伝えます！



全国広報コンクール

都道府県でまず各部門の代表作品を決定。都道府県を勝ち抜いた代表作品が審査されます。いわば広報界の甲子園のようなものです。

北本市は 2 部門(一枚写真・広報企画部門)に県代表として出場し、広報企画部門において、全部門の特選の中から特にすぐれた作品として内閣総理大臣賞を受賞し、全国自治体広報の頂点に立ちました。

担当者から一言



2020年より、「マーケット」をテーマに、行政や市民、関わる人みんなで北本市について考える市民参加型ワークショップ「マーケットの学校」を開催。さらに、「マーケットの学校」から派生した市役所芝生広場で定期開催される小さなマーケット「&green market」では、運営者・参加者・出店者それぞれが場を活用しながら、ありがたいマーケットや個人の姿を表現してきました。

「マーケット」は単なるイベントや売り買いの場ではなく、まちの魅力が一堂に会し、発露され、様々なコミュニケーションが生まれる場であり、いわばまちの縮図だと考えています。

行政だけでなく、市民の方や北本に関わるみなさまと一緒に、マーケットを入口にまちについて考え、行動してきた結果が評価いただけたことが大変嬉しいです。

本件に関するお問い合わせ

〒364-8633 埼玉県北本市本町1-111 北本市役所 市長公室 シティプロモーション・広報担当
☎048-511-9119(直通) FAX:048-592-5997
メールアドレス:citypro@city.kitamoto.lg.jp